

一条中全員で取り組むコロナウィルス感染症拡大防止対策（1/21改訂）

1月14日～1月31日の取組  が大きな変更点です

コロナウィルス感染者数は正月明けから各地で急激に増加しており、今後は、オミクロン株への置き換えが進むことで、感染発見の困難性や短時間での感染拡大などが心配されます。

このような中、本校においては、みなさんの健康と日常生活を守るとともに、受験を控えた3年生が安心して学校生活を継続できるよう、以下の通り感染症対策を強化することといたしました。

度々のお願いになりますが、生徒・教職員が一丸となって感染症対策を進めましょう。また、大切な家族や友人を守るためにも、家庭内や外出時における感染症対策もお願いします。

① 部活動の対外試合を停止し、活動は平日のみとします

本校では、部活動は校内のみで行い、練習試合や強化練習等への参加を見合わせます。なお、すでに予定されている大会については、それぞれの大会の感染症対策等を確認し、個別に参加の可否を検討しますので、各部の顧問からの連絡をお待ちください。

② 感染症対策を十分に図り、学校行事を実施します

今月25日（火）に予定されている2学年の立志式などの行事は、感染症対策を徹底して可能な限り実施します。保護者の参加の仕方については、後程詳しく連絡しますので、ご協力をお願いします。

③ 教室に入るときや給食前には、必ず手指消毒を行います

集団生活の場である学校は、出入り口の取手や水道の蛇口など、複数の人が同じものを使う機会があります。よりリスクを下げるため、手洗い、マスクの着用、3蜜の回避に加え、各教室に入るときや給食前には、手洗いだけでなく手指消毒を必ず行うこととします。

④ 給食後の歯磨きを中止します

新しい株は、エアロゾル感染が指摘されています。どうしても気になる人は、液体歯磨き（洗口液）を十分注意して使用することを認めます。

⑤ 次のような活動は実施できません

生徒同士が長時間向かい合って行う発声を伴う活動、一つのものを複数人数で共用する活動は停止します。

例：理科の実験、音楽の合唱、管楽器演奏、共同制作、家庭科の調理実習、体育の密集体形や人と組み合う運動、ボールなどの共用（生徒会・学級活動や部活動においても同様）

⑥ 家庭や社会生活における感染症対策

無症状や軽症の感染者が感染を広げる場合があることが指摘されています。具合が悪い場合はもちろん、家族など身近な人に感染のおそれのある人がいる場合は、無理に登校や外出することはやめましょう。

⇒ 本人や同居する家族、接触のあった人に感染症の可能性が考えられる場合は「出席停止」とします（欠席扱いにはしません）。学校にご連絡の上、医療機関や保健所にご相談ください。また、無料のPCR・抗原検査等もご利用ください。

重要 現在、多くの人々がコロナウィルスの症状や後遺症、行動制限により苦しんでいます。また、解決のために医療機関や介護、保育など、様々な場面で戦っている人たちがいます。コロナウィルスに関する差別、偏見、悪口、いじめなどは、絶対に許されません。そのようなことがあった場合は、すぐに学校や関係機関にご相談ください。